Planning Lecture | Board and Committee | Standard Committee

[3G_PL]Utilization of research results to the development of standards for the risk-informed activities

Chair: Akio Yamamoto (Nagoya Univ.)

Fri. Sep 9, 2022 1:00 PM - 2:30 PM Room G (E1 Bildg.3F No.32)

[3G_PL04]Discussion

*Akio Yamamoto[1], Yoshiyuki Narumiya[2], Yoshikane Hamaguchi[3], Tai Furuta[4], Tsuyoshi Takada[5], Takahiro Kuramoto[6] (1. Nagoya Univ., 2. SC, 3. NRA, 4. CRIEPI, 5. JAEA, 6. NEL)

標準委員会では、リスク情報活用に用いるPRA標準やIRIDM標準、技術レポートを多数発行してきた。また常に新知見やユーザーの経験を取り込み、改定を行ってきた。これら標準の制改定のための知見は、電中研NRRCでのPRA研究と産業界でのPRAの実炉適用からの経験をベースにしている。また、規制庁でも検査制度での活用等の規制活動のための手法開発及び適用に関する研究を実施している。本企画セッションでは、リスク情報活用のさらなる促進に資する研究開発と知見の標準への反映について、関係者による講演を行い、それを受けて、今後標準委員会が行うこと、更には関連学協会への展開や連携の可能性等を意見交換する。

©Atomic Energy Society of Japan